

九ト協発第59号
令和7年2月7日

九州・沖縄各県トラック協会
会長 様

九州 トラック 協会
会長 馬渡 雅敏
九州ブロック飼料・畜産部会
部会長 福田 博
(公印省略)

長崎県内の野生いのししにおける豚熱の感染確認に伴う防疫対策の徹底について
(お願ひ)

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当協会及び九州ブロック飼料・畜産部会の運営にご理解、御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、テレビ・新聞等でご案内のとおり、1月21日に長崎県松浦市福島町内で捕獲された野生いのししについて、2月3日に豚熱への感染が確認されました。九州地域では、昨年の佐賀県に次いで、いのししへの感染確認事例ということです。

なお、本事例の捕獲地点は、佐賀県内の初発確認地点から半径10km以内に位置しており、今後の蔓延が危惧されます。

更に、現在、国内で多発している高病原性鳥インフルエンザを始め、韓国国内で感染が拡大しているアフリカ豚熱を含め、九州管内の畜産農場におけるこれらの家畜伝染病の発生を防止するため、私たち飼料・畜産輸送を行う会員事業所においても引き続き、緊張感を保ちながら防疫対策の徹底に協力していく必要があります。

つきましては、下記について、貴協会会員事業者（飼料・畜産輸送事業者）への周知徹底についてご配慮頂きますようよろしくお願ひ申し上げます。

記

1. 農場に出入りする畜産関係車輌の入退場時の消毒徹底
2. と畜出荷の際は、と畜場内での車輌の水洗、消毒の徹底
3. いのししの死体を見つけた場合には、自治体や最寄りの家畜保健衛生所にご連絡下さい。
4. その他

豚熱に関する詳細の情報等は、農林水産省または九州各県の家畜防疫対策所管課のホームページをご覧下さい。

以上

□お問い合わせ先

九州 トラック 協会 事務局 (担当: 原、吉田)

TEL 092-451-7845 / Eメール: yoshida@hearty.or.jp